那賀町医療未来会議　創刊号　令和８年５月１日発行　那賀町役場 医療政策課

# 那賀町医療未来会議だより

（第１・２回 合併）

**那賀町の医療が岐路に立っています**
**なぜか。どうするか。みんなで考える会議です**



第1回 医療未来会議の様子（令和7年12月26日）

## 1 知ってほしい、那賀町の医療のいまの現実

### 那賀町の町立医療機関の赤字は、この10年で３倍以上に膨らんでいます

| | 10年前（H27） | いま（R6） | 変化 |
|---|---|---|---|
| 外来患者数（1日） | 233人 | 138人↓ | ▲41%減 |
| 入院患者数（1日） | 32人 | 15人↓ | ▲53%減 |
| 年間収入 | 9.7億円 | 5.4億円↓ | ▲44%減 |
| 年間赤字 | 1.6億円 | 5.0億円↑ | 約２１０%増 |

支出はほぼ変わっていないのに、収入が半減しています

**このままでは、町立医療機関を続けることができなくなります**



## 2 なぜこうなったのか。どうすればいいのか

**患者数の減り方は、人口減少を大きく上回っています**

### なぜ患者が減ったのか？

住民の声を聞くと、理由が見えてきました
「先生がすぐ変わって、信頼関係が作れない」「専門の先生がいない」
「時間外に診てもらえない」
住民が求める医療と、今の町立医療機関が提供できる医療にズレがある
それが患者離れを生み、経営をさらに苦しくする
――この**悪循環**が続いています

### だから、この会議がはじまりました

このままではいけない、
という思いから、町民のみなさんと
一緒に考える場をつくりました

医療をなくすことが目的ではありません
どうすれば医療を続けられるかを一緒に
考えることが目的です

### よくある質問



**Q** この会議で、病院や診療所のことが全部決まってしまう？

**A** この会議だけで決まるものではありません。皆さんの声をもとに方向性を考える場です。最終的には町が責任を持って判断します。



**Q** 誰が参加しているの？

**A** 公募で選ばれた町民委員（旧町村各地区5名ずつの25名）が中心となって、町の担当者や医療の専門職員などが参加しています。



**Q** 病院や診療所がなくなるんですか？

**A** すぐに決まるものではありません。
町民の声をもとに、
段階的に丁寧に検討します。



## 3 第1回（令和7年12月）― まず「現状」を知る回でした

第1回会議では、今の那賀町の医療の実態をデータをもとに確認しました
患者数や収支がどう変化してきたか、医師・スタッフ不足の現状、町立医療機関が抱える課題の整理など
「問題の深刻さ」をまず全員で共有することから、始めました

みなさんの声 ＆ これからの流れ

# 第２回会議で出た声を、整理しました

令和８年３月２日（月）開催　第２回 医療未来会議　グループワークより



第２回 医療未来会議の様子（令和8年３月２日）

## なぜ町立医療機関を使わないの？

**診療時間**
- 診療時間が短い
- 夜間や休日に対応していない
- 診察の待ち時間が長い

**信頼問題**
- 医師がよく変わる
- 信頼関係が作りにくい
- もっと話を聞いてほしいと感じることがある

**専門性**
- かかりたい専門の医師がいない
- 専門の医療に繋がるまで時間がかかる
- 診断内容や治療に不安がある

**立地等**
- 町立医療機関までの距離が遠い
- 設備が古いと感じる

## こうしてほしい！優先順位

１位　時間外対応、休日診療
２位　医療の持続
３位　医師の定着
４位　専門医の配置
５位　緩和ケア・在宅看取りの充実

（6位以下、順不同）
- せめて夕方の診療時間を伸ばしてほしい
- せめて電話対応だけでもしてほしい
- なんでも相談できる医師にいてほしい
- 優しく丁寧な患者対応をしてほしい
- すぐに紹介せずに最後まで診てほしい
- 立地の良い場所にあってほしい
- 日野谷と上那賀の統合も選択肢と思う





**あなたのご意見もお聞かせください！**
※下記QRコードより



## なぜ実現がむずかしい？

**医師・スタッフ不足**
- 全国的に地域医療の担い手が少ない
- 来てくれる医師には赴任期限がある
- 過疎地には医師・看護師が集まりにくい

**制度・体制の壁**
- 働き方改革により長時間労働に制限がある
- 病院での病棟夜勤看護師は救急外来を手伝うことが出来ない
- 施設が分散していて、人を配置しにくい

**その他**
- 現状の体制を変革する意識が薄いのでは
- 限られた人員で対応しているため変える余力がない

## 実現への前向きなアイデア

まず **今いる人材でできることを最大限やる** そのうえで、

**体制のみなおし**
- 病院の有床診療所への転換で時間外対応が可能になるのでは
- 施設を集約して人材を集める
- 窓口になる医療機関を強化する

**人材確保**
- 医師を大規模公募・給料を上げる
- スタッフ間の人事交流でやりがいをつくる
- キャリアアップ研修の機会を増やす

**今すぐできる事**
- 診療時間の延長（夕方診療）や振替休日診療の実施
- 接遇改善への取り組み
- SNS発信で若者や求職者へアプローチする
- 「ぴんぴんころり」予防医療の推進
- 訪問診療の拡充、医療Maasの活用

お問い合わせ
那賀町役場　医療政策課
電話：0884-62-1116
場所：那賀町役場相生分庁舎（那賀町延野字王子原31番地1）

あなたの声が、会議に届きます
ご意見お聞かせください